

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日
平成 28 年 3 月 25 日

Table with columns for 事務事業名, 法定外公共物使用管理事務, 事業区分, 担当, 政策体系, 総合計画の施策名, 0101 計画的・効率的な自治体運営の推進, 予算科目, 会計, 款, 項, 目, 事業, 細, 一般会計, 土木総務事業, 法令根拠, 桜川市法定外公共物管理条例, 桜川市法定外公共物管理条例施行規則

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像), ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details on road management and application processes.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段, ④活動指標, ②対象, ⑤対象指標, ③意図, ⑥成果指標. Includes data for application numbers and costs from 2014 to 2030.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing cost breakdown by source (国庫支出金, 県支出金, etc.) and personnel costs (正規職員従事人数, 人件費計) from 2014 to 2030.

Table for 事業費の内訳 (Breakdown of business costs) comparing 27年度実績 (2014 Actual) and 28年度事業費 予算 (2015 Budget) with a total of 0.

(4) 当該年度の実施内容

Table for 実施内容 (Implementation content) for 28, 29, and 30 fiscal years. Includes a list of main activities like '市長マニフェスト' and '合併建設計画事業'.

事務事業名	法定外公共物使用管理事務	事務事業No.	10109000378	所属課	建設課
-------	--------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 平成12年4月1日に施行された「地方分権一括法」により、現に機能を有している里道・水路の法定外公共物は、平成17年3月末までに、市町村へ譲与（無償譲渡）された。これにより、現在、機能を有する法定外公共物は市町村が管理している。	
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 申請時に、早く処理（許可）して欲しい旨の要望がある。	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目

目的 妥当性	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 法定外公共物の占用許可事務を通し、現在の占用の状態を把握し、本来の機能を阻害しない状態で維持してもらえるよう指導管理ができる。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 法定外公共物の管理は国から市へ移管されている。法定外公共物は生活上必要不可欠であることが多く、適正な利用は快適で潤いのある生活環境づくりに寄与できるものと考えられる。
	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） <input type="checkbox"/> 向上余地がない 法定外公共物（道路・水路等）については、管理の状況が比較的低い場合が多く、また対象者が多いことから、原則として現在の事務処理手続きを継続し、適切な管理を進めていく。
有効性	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 法定外公共物の許可物件の監視・指導ができなくなり、安全性の乏しい構造物が設置されたり、無計画な排水などが行われる可能性がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性がありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合） <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 具体的手段、事務事業名 桜川市法定外公共物管理条例、桜川市法定外公共物管理条例施行規則に基づく財産管理である為、類似事業や統廃合する事業はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） <input type="checkbox"/> 削減余地がない 人件費のみである。年々管理する総件数等が増加していくので、業務時間の削減は難しい。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 市が移管により所有した土地に隣接する全ての土地所有者を対象としているため、校正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																									
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	新規の申請は工事請負業者等が申請することが多く、占有者に更新通知を出しても占有内容が分からない等、期限内に申請してくれる人は少ない。占有期限と更新についての周知徹底が必要である。また、占有内容や未更新者を把握する為にも、年度毎ではなく、過去に遡って占有者毎に各種申請書・許可書写しをファイリングし、管理する必要がある。																										
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果（終了・廃止・休止の場合は記入不要）																									
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		（複数回答可） <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																									
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	×
		コスト																									
		削減	維持	増加																							
成果	向上																										
	維持		○	×																							
低下		×	×	×																							
		(6) 事務事業優先度評価結果																									
		成果優先度評価結果	⑦																								
		コスト削減優先度評価結果	⑥																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A：継続（現状維持） <input type="checkbox"/> B：継続（改革改善を行う） <input type="checkbox"/> C：終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> D：2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>